

平成27年度行政事業レビューシート (総務省)

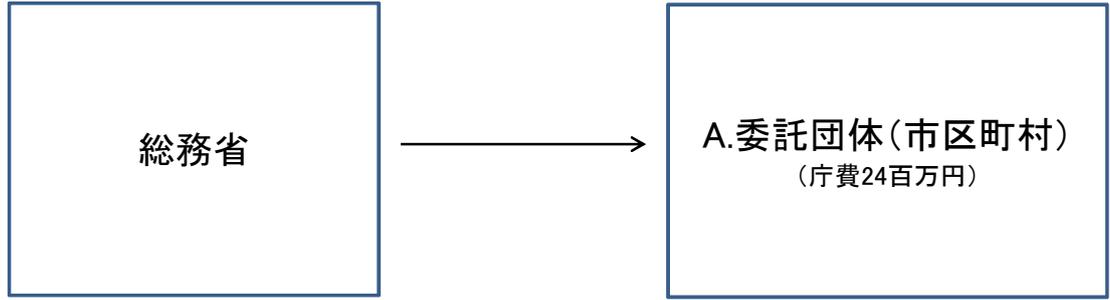
事業名	中山間地等における投票機会確保のための普及実践事業			担当部局	自治行政局選挙部		作成責任者		
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	管理課		課長 高橋 秀禎		
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅲ 選挙制度等の適切な運用				
根拠法令(具体的な条項も記載)	公職選挙法48条の2			関係する計画、通知等	「投票環境の向上方策等に関する研究会」中間報告(平成27年3月)				
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「投票環境の向上方策等に関する研究会」の中間報告等を踏まえ、市町村の選挙管理委員会が地域の実情を踏まえ、中山間地等における選挙人(特に高齢者)の投票機会の確保を目的としたモデル的な取組を支援し、その課題を整理し成果を普及させ全国的な広がりへとつなげることにより、国政選挙及び地方選挙における有権者の投票環境の向上を図る。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	平成28年度中に執行される首長選挙又は議会議員選挙を対象に、市町村選挙管理委員会に対し以下の取組をモデル的に実施する。 公民館等の既存施設に一時的な期日前投票所を巡回的に設置したり、既存施設がない場所に簡易な期日前投票所(構築物等)を設置する。 また、投票所・期日前投票所への移動が困難な選挙人に対し、巡回バス等の運行による投票所等への送迎を実施するなど、移動支援の取組を組み合わせて実施することも可能とする。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算						24	
		補正予算							
		前年度から繰越し							
		翌年度へ繰越し							
		予備費等							
	計		0	0	0	0		24	
	執行額								
執行率(%)		-	-	-	-				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	投票環境の向上に資する事業ノウハウの蓄積	モデル事業の事例数	成果実績						
			目標値	事例				20	
			達成度	%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	モデル事業の実施回数	活動実績							
当初見込み		回					20		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	モデル事業の実施経費/モデル事業の実施団体数	単位当たりコスト	千円				1,200		
		計算式	/				23,838/20		
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	庁費	0	23,838	新規要求のため					
	計	0	23,838						

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	モデル事業の実施により、有権者の投票機会の確保を図る。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国がモデル事業を実施し、その取組の全国的な普及を図ることにより、地方選挙及び国政選挙の投票率の向上につなげる。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度		平成23年度	平成24年度
平成25年度		平成26年度	

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 しているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック